

今年度の教育目標です

- 挨拶ができる生徒
- 大きな声で校歌を歌う生徒
- コミュニケーションがとれる生徒
- 一日一回図書館へ行く生徒

4月7日の始業式から一ヶ月が経ちました。昨年度当初は正常に授業ができず、保護者の皆様並びに地域の皆様大変ご心配をおかけしましたが、今年度は、各学年とも落ち着いた状況にあります。これもひとえに保護者の皆様、地域の皆様、市教育委員会、県教育委員会、関係機関の強力なご支援をいただいたおかげだと深く感謝しております。ありがとうございます。

しかしまだまだ道半ば、子どもたちの学習環境をさらによくするよう、新しい取り組みを積み重ねていきます。今後とも、温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

「形をつくり」「心育て」「生きる力を育む」を目標に指導していますが、今年度は「心育てる」「学力をつける」の二点を重点的に取り組んでいきます。子どもたちに対しては、具体的に上記の4点を示しています。

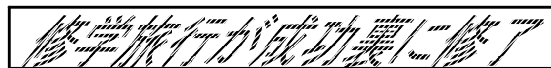
今年も、大幅な教職員の入れ替えを行いました。学年によっては担当教員が大幅に入れ替わり、戸惑うことも多いかと思いますが、本校教育を注視していただき、是非、建設的なご意見を多数賜りますようお願いいたします。教職員一同、一致団結して目標達成に向け取り組みます。



育友会の呼びかけで、朝の挨拶運動に参加して下さる保護者の皆様、ありがとうございます。おかげさまで気持ちの良く、一日をスタートすることができています。幸い、今年

は昨年度より教員数を増やすことができました。校門での指導を昨年度以上に丁寧にできます。

さて、新学期から、ネクタイの結び方について集中的に指導しています。中学校で採用しているネクタイは大きく分けて二つの種類があります。常陽中学校のように、正式に結ぶものと、ワンタッチでワイシャツの襟元にフックで止めるものがあります。どちらのネクタイも一長一短ですが、私は本校のネクタイが好きです。形だけかっこよく見えるというのではなく、手間はかかっても本式に結ぶ方が格調があります。一部に、ファッションとしてルーズにしめるネクタイもあるようですが、中学校の制服はフォーマルなものです。だらしなく垂れ下がっているのは不細工です。中学生には気品を身につけてもらいたいもの、ご家庭のご協力お願いいたします。



4月20日(水)から22日(金)、三年生は長野県へ修学旅行に行ってきました。志賀高原でのスキー体験、犀川へ移動してのラフティング体験と盛りだくさんの内容でしたが、三日間とも好天に恵まれ、最高のコンディションの中で活動することができました。

出発前、東北大震災の影響を心配される保護者の方もおられました。現地へ何度も問い合わせをし、安全確認し予定通り実施しました。

道中、何一つ問題がなかったわけではありませんが、当初の目的である集団行動(時間を守る)、集団づくり(仲間づくり)は十分及第点をつけられる内容でした。子どもたちも頑張り、最後は学年が一つになってきたなと感じられました。この一年に大いに期待が持てます。大勢の保護者の方々、見送り、お出迎えありがとうございました。